

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

県民の友

8

No.1008

令和4年

[2022]

月号



県政最前線

移住定住特集

自分らしく暮らそう 和歌山で

新たな「職」と「住」の在り方を提案

New Work × Life Style

和歌山の強み

ビジネス環境

- 首都圏からの好アクセス
- オフィス賃料が安価
- 安定で高速の通信環境 等

生活環境

- 快適な住環境
- 万全な医療体制
- 充実した教育 等

×

ターゲット

企業誘致に伴う移住

本県に進出した企業の
社員の方

個人移住

「田舎暮らし」をしたいと
考えている方

4つの方面

転職なき移住

テレワークの実施により仕事は
変えずに移住を考えている方

農林水産業の 担い手としての移住

就農などをめざす方

理想の暮らしを叶える

地方移住を呼び込む4方面戦略

新しいライフスタイルへの関心が高まる中、多くの移住先の中から和歌山県を選んでもらうためには、「自分の理想の暮らしを実現できる場所だ」と移住希望者に魅力を感じてもらえるようPRし、支援策を講じていくことが必要です。

そこで、県では、次の図に示す4つの方面をターゲットに据え、移住施策を展開しています。

ビジネス環境の良さや安全で快適な生活環境といった強みを活かした本県ならではの働き方・暮らし方を提案するとともに、移住相談体制や「くらし・しごと・住まい」をサポートする受入体制を充実させています。

選手全員が移住者のサッカーチーム



地域で働く川中 涼選手

南紀オレンジサンライズFC

「サッカークラブ×移住×農業」をテーマに、紀南地方を中心に活動するクラブチーム。県外からの移住者である選手やスタッフは、サッカーと仕事をしながら地域貢献活動も行い、地域の活性化に取り組んでいる。

天皇杯(全日本サッカー選手権大会)の本戦出場をめざしてがんばっています!



南紀オレンジサンライズFC 代表 森永 純平さん

勝利を求めるだけでなく、地域との繋がりを大切にしたサッカーチームを作りたいと考えていました。そこで、移住施策に力を入れていて、農業が盛んな一方で人手不足などの課題を抱える和歌山県をチーム作りの場を選びました。

サッカーチームとしてさらなる高みをめざすとともに、ゆくゆくはメンバーたちが地域で自ら農業を営むなど、より一層地域に貢献できるような仕組みを作っていきたいと考えています。



選手・監督23名全員が県外からの移住者



県政最前線
移住定住特集

自分らしく

暮らそう

和歌山で

問 県庁移住定住推進課

☎073-441-2930

本県の美しい里山の風景や特色ある伝統や祭りは、これまで、各地域の住民によって支えられてきました。しかし、近年では、少子高齢化や人口減少により、地域の担い手が不足し、過疎地域では買い物など日常生活の維持が困難になるなどの課題も深刻化しています。

一方で、コロナ禍を契機に、都市部での密集した生活が見直され、自分らしい暮らしを求め、移住をはじめとした新しいライフスタイルへの関心が高まっています。

県では、地域の魅力や活力を高めるため、暮らしやすい地域づくりに取り組む住民主体の活動を応援するとともに、人口減少に対応するため、本県に移り住む人を増やす取組を推進しています。

相談・案内体制の充実

県では、官民協働で移住者をサポートする体制の充実を図っています。他府県に先駆け、すべての市町村にあらゆる相談に応じる「ワンストップパーソン」を置き、地域には住民・先輩移住者がメンバーの「受入協議会」を設け、移住者の不安や悩みに応じています。

また6月に、県内3カ所で行っていた移住相談、現地案内、空き家相談を「わかやま移住定住支援センター」（和歌山市）に集約し、移住希望者の利便性を高めた相談拠点へとリニューアルしました。



わかやま
移住定住
支援センター

場所：和歌山市本町一丁目22 Wajima 本町ビル1階
開所日時：10:00～17:30 水曜～月曜（火曜、祝日、年末年始は休業）
☎073-422-6110 ✉wakayamagurashi@wsk.or.jp

移住に関する情報発信中

わかやま移住
公式WEBサイト 「わかやまLIFE」

イベントや支援制度、移住者インタビューなどの情報満載！



お試し移住の機会の提供

しごと・暮らし体験

移住希望者が移住後の生活をイメージしたり、不安や疑問を解消するため、地域での仕事体験に加え、ゲストハウスなどに宿泊し、地域住民との交流や暮らしを体験してもらう「お試し移住」の機会を提供しています。

参加までの3STEP

- STEP1 WEBサイトから希望の体験先を選択して申込（選べる「起業・就農コース」と「就労コース」）
- STEP2 日程や体験内容を調整
- STEP3 体験スタート！



住まい探しのサポート

希望の住まい情報を提供

移住相談で多いのが、住まいに関する事です。県では、移住希望者の住まい探しを支援する「わかやま住まいポータルサイト」を開設しています。

主な機能

- 県・市町村に登録のある空き家に加え、移住支援に取り組む不動産会社の物件をワンストップで検索可能
- 移住希望者が望む条件の住まい情報を提供する「住まいオーダーサービス」を実施



空き家を活用

本県の空き家率は全国2位（平成30年総務省調査）と高く、その対応が課題となっています。移住希望者や空き家所有者を対象とした補助や情報提供を行い、移住者の受入に空き家の活用を促進しています。

募集しています

空き家バンクへの登録を募集！！

賃貸や売却が可能な住居の空き家をお持ちの方は、「空き家バンク」への登録（移住者向けの物件登録）にご協力をお願いします。
問：わかやま移住定住支援センター ☎073-422-6110

しごと・暮らし体験の受入事業者を募集！！

移住希望者のしごとと体験受入れにご協力をいただける事業者の方を募集しています。
問：県庁移住定住推進課 ☎073-441-2930

地域の活力を高める

地域の暮らしを維持し、活性化するためには、住民同士で話し合い、自ら課題を解決していくことが重要です。

また、地域おこし協力隊など、地域外からの人材との連携により、多角的な視点からの新たな発想が生まれ、地域の可能性も広がります。

地域主体の活動を応援

県では、全国に先駆けて「過疎集落支援総合対策」を実施し、これまでに25の市町村・44の生活圏でさまざまな地域課題を住民自ら解決する取組が行われてきました。

地域での課題解決に関心のある方は、市町村または県振興局地域課にご相談ください。

地域課題解決に取り組む皆さんを応援します！

過疎集落支援総合対策

- 【事業主体】 住民団体、NPO、市町村など
- 【対象地域】 県内の過疎地域
- 【応援内容】 費用の補助（補助率1/2または定額、最大1千万円）
- 【取組の例】 買い物支援バスの運行
他地域との交流・体験イベントの開催
特産品づくり
防災訓練や見守り活動の実施



←この他の取組例や制度の詳細はこちら

取組事例

粟生いきいき寄合会
会長 坂上 晴生さん



廃校を活用し、地元産品を使った「森のカフェ」と積み木で遊べる「つみきのへや」を運営しています。他にも、月2回のお弁当販売や住民同士の交流の場「おしゃべりサロン」の開催、ものづくりの催しなどを行い、活気ある地域づくりを進めています。

以前から過疎化・高齢化を課題に感じ、有志の住民で話し合いをしていましたが、寄合会を結成して多くの人の意見も取り入れたことで、地域のために何かしたいという思いを形にすることができました。

若い人や子供連れの人が大勢訪れてくれており、交流人口の増加や地域活性化に繋がっています。遊びに来た人が将来的に移住も考えてくれればという願いを込め、これからも取組を続けていきます。



「森のカフェ」「つみきのへや」は毎月最終日曜日の営業

地域おこし協力隊の受入拡大

地域おこし協力隊は、田舎暮らしや社会貢献活動に関心のある都市住民が、移住して地域課題解決のための活動を行い、その地域への定着を図る取組です。これまで県内で100名以上の隊員が活動し、約6割の方が任期終了後も地域に定住し、活躍しています。

県では、地域づくりの担い手となる隊員の受入を増やしていくため、隊員同士の交流・学びの場の提供に加え、任期を終えた隊員によるネットワーク組織を設立し、現役隊員の相談などのサポートを行う取組を進めます。



地域活性化のための企画を話し合う隊員と住民

けん てんじ としよかん し
県点字図書館からのお知らせ

①点訳ボランティア養成講座
県点字図書館の蔵書・資料を点訳するボランティア
時:9月17日～令和5年3月11日
計18回 いずれも土曜
場:ビッグ愛(和歌山市)
定:10人 先着順
費:1,540円(テキスト代)
②身体障害者パソコンボランティア養成講座・派遣
身体障害者の方にパソコン操作の支援を行うボランティア
(1)養成講座
時・場:9月10日(土)・11日(日)いずれも9:30～15:30 ビッグ愛(和歌山市)
定:5人 先着順
(2)派遣
時・場:随時 身体障害者の自宅など
対:外出困難な在宅の身体障害者
①②共通
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、年齢、電話(FAX)番号、(②(2)のみ性別)を①9月3日②(1)5日までに県点字図書館
〒640-8319和歌山市手平2-1-2ビッグ愛5階
☎073-488-5721 FAX073-488-5731
✉wakaten@wakaten.jp
(和歌山県点字図書館 🔍)

かいし しょくぎょうくねん
9・10月開始の職業訓練

就職に有利な専門知識や技能を習得
科目:①CAD・生産サポート技術科②電気設備技術科③住環境計画科④ネットショップ・Webサイト制作科⑤介護職員初任者養成科⑥ITスキルを備えたスタッフ養成科⑦介護技術と現場で役立つ初歩のパソコンスキル習得科⑧OAパソコン基礎科⑨仕事に役立つ初歩からのパソコン基礎科⑩パソコン事務科
場:①～⑦和歌山市⑧海南市⑨有田市、岩出市⑩日高町
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)※詳しくはWEBサイトを要確認
(和歌山労働局 職業訓練 🔍)

けんだんじょきょうどうさんかく
県男女共同参画センター
“りいぶる”からのお知らせ

①ぬいぐるみお泊り会
ぬいぐるみを一晚お預かりして絵本を読む様子などを撮影し、その本を貸出
時:8月20日(土)～21日(日)
定:10人 先着順
規格:20～50cmのもの 1人1体

②語り合い広場
DVや性暴力などに関する理解を深め、平等なパートナーシップを考える
時:9月3日(土)13:30～15:30
定:30人 先着順
※一時保育は要予約
①②共通
場:*県男女共同参画センター(和歌山市)
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、インターネット、来所で住所、氏名、電話番号、(①のみ年齢)を(②のみ一時保育希望者は8月23日までに)県男女共同参画センター
〒640-8319和歌山市手平2-1-2ビッグ愛9階
☎073-435-5245 FAX073-435-5247
✉libre@sirius.ocn.ne.jp

おおやけ しせつ してい かんりしゃ
「公の施設」の指定管理者

令和5年3月末で指定管理期間が満了する以下施設の指定管理者を募集
※募集要項配布時期などは要問合せ
県立紀北青少年の家・紀北公園(かつらぎ町)、県立白崎青少年の家(由良町)、県立潮岬青少年の家(串本町)
問:県庁青少年・男女共同参画課
県点字図書館、県聴覚障害者情報センター(和歌山市)
問:県庁障害福祉課



けんなんびょう こ ほけん そうだん
県難病・子ども保健相談
支援センターからのお知らせ

①難病患者の就労・年金・療養相談会
時・場:(1)8月19日(金)13:00～16:00 新宮保健所
(2)8月23日(火)13:30～16:30 橋本保健所
(3)9月15日(木)13:30～16:30 田辺保健所
対・定:患者や家族 各15人 先着順
申:電話、FAXで住所、氏名、電話(FAX)番号、希望日、相談内容を(1)8月12日(2)15日(3)9月7日までに問合せ
※手話通訳、要約筆記は要予約
②病気の子供支援者研修会
テーマ:呼吸機能障害がある子供の家庭や学校でのケア
時:9月16日(金)14:00～15:30
場:自宅などからオンライン
対・定:病気の子供の家族、教育・保健・医療・福祉関係者など 50人 先着順
申:インターネットで9月8日までに問合せ先
①②共通
問:県難病・子ども保健相談支援センター
☎073-445-0520 FAX073-445-0603

さいしん いがく いりょう
最新の医学・医療
カンファランス

健康維持や治療に役立つ専門家の講話
テーマ:「病と共に生きる～就労を継続するために～」、「タンパク質の凝集と認知症との関わり、そして治療薬開発」
時:9月8日(木)14:00～16:00
場:県立医大紀三井寺キャンパス図書館棟(和歌山市)
定:30人 先着順
申・問:電話、Eメール、インターネットで氏名、電話番号を8月18日までに県立医大生涯研修センター
☎073-441-0789
✉life@wakayama-med.ac.jp
※手話通訳・要約筆記は要予約
(和歌山県立医科大学 🔍)

けんしゅう
あいサポーター研修

企業・団体向けに、障害の特性などを理解し、障害のある方にちょっとした手助けや配慮ができる「あいサポーター」を養成
時・場:①8月29日(月)県民文化会館(和歌山市)②9月1日(木)情報交流センター Big・U(田辺市)
いずれも14:00～15:30
対:県内企業・団体の研修担当者
定:35人 先着順
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで事業所名、住所、氏名、電話番号を①8月22日②25日までに県庁障害福祉課
FAX073-432-5567

かいご きそ けんしゅうかい しゅうしょくそうだんかい
介護の基礎研修会・就職相談会

介護の仕事未経験者向けに、現場で必要な知識や技能の習得と就労マッチングを支援
時:8月27日(土)・28日(日)いずれも9:30～
場:*県勤労福祉会館プラザホープ(和歌山市)
対・定:介護の仕事未経験の中高齢者等で就職希望の方など 10人 先着順
申・問:FAXで所定の申込書(申込先で配布)を開催日10日前までに県介護普及センター
☎0739-22-6589 FAX0739-22-6569
※就職相談会に関する問合せは県福祉人材センター
☎073-435-5211
(和歌山県福祉人材センター 🔍)

じち いか だいがく いがくぶ せつめいかい
自治医科大学医学部説明会

大学の特色、教育内容、入試概要の説明
時:8月28日(日)14:00～16:00
場:自宅などからオンライン
対・定:進学希望者、保護者、進路指導教員など 70人 先着順
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(WEBサイトで配布)を8月19日までに県庁医務課
FAX073-424-0425
✉w-doctor@pref.wakayama.lg.jp

さくひんぼしゅう
あなたの作品募集!

けんしょうがいしゃさくひんてん
県障害者作品展
「紀ららアート展」

障害のある人による芸術作品を募集
【平面作品の部】絵画、写真、書道、版画
規格:1辺100cm(写真は四つ切り)以内で、総重量10kg以内
【立体作品の部】工芸、陶芸、手芸、彫刻
規格:1辺100cm以内で、総重量20kg以内
対:県内在住で障害のある人または障害のある人を含むグループ
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を9月26日までに県庁障害福祉課
FAX073-432-5567
✉e0404003@pref.wakayama.lg.jp

さんそん
「わかやまの山村」
かいが
絵画コンクール

山村の暮らし・風景・出来事や山村のイメージなどの絵を募集
対:県内在学の園児(4歳児～)・小・中・高校生(特別支援学校含む)
規格:四つ切り画用紙
申・問:学校などを通じて郵送、持参で応募票(WEBサイトで配布)を作品裏面に貼り付け、9月5日までに県庁林業振興課

えがお
ほっとする 笑顔つながる
え
こころの絵

見る人の心をあたためる絵を募集
対:県内在住・在勤・在学の方
規格:ハガキ～四つ切り画用紙
申・問:郵送、持参で作品裏面に住所、氏名、電話番号、年齢(学年)、学校名(勤務先)を記入した用紙を貼り付け、9月9日までに県精神保健福祉協会
〒640-8319和歌山市手平2-1-2ビッグ愛2階(県精神保健福祉センター内)
☎073-435-5194



掲載のイベントについては、中止や延期になる場合があります。
詳しくは主催者にお問い合わせください。

県庁・県教育庁
☎073-432-4111(代表)
〒640-8585 ○○○課あて
(県庁の住所記入不要)
和歌山県のWEBサイトは
https://www.pref.wakayama.lg.jp/

各振興局代表電話		
海 草	健康福祉部	建設部
那 賀	伊 都	有 田
日 高	西牟婁	東牟婁
健康福祉部	申 本 支 所	串本建設部
☎073-432-4111	☎073-482-0600	☎073-488-7876
☎0736-63-0100	☎0736-34-1700	☎0737-63-4111
☎0736-42-3210	☎0738-22-3111	☎0738-22-3481
☎0739-22-1200	☎0735-22-8551	☎0735-72-0525
☎0735-62-0755		

時…期日・時間 場…場所・会場
対…対象・資格 定…定員 費…費用
申…申込・応募方法 問…問合せ
✉…Eメール
QRコード…県WEBサイトへリンク
🔍…WEBサイトを検索
*は県庁の敷地内にはありません



【徳島県との紙面交換】
情 報 発 信 コ ー ナ ー

せかい はつ の
「世界初」に乗ろう！
じせだい の ものディーエムビ
～次世代の乗り物DMV～

徳島県と高知県を結ぶ阿佐海岸鉄道が、昨年12月に「世界初」となる本格営業運行を開始したDMV（デュアル・モード・ビークル）は、線路と道路の両方をシームレスに走行する次世代の乗り物です。

約15秒で鉄道モードとバスモードを切り替える「モードチェンジ」、車窓から望む美しい海岸線は必見です。ぜひDMVにご乗車いただき、「世界初」を体感してください。

問：阿佐海岸鉄道株式会社
☎0884-76-3701 FAX0884-76-3703

阿佐海岸鉄道
ホームページ
QRコード

自然の中で心はぐくむ
体験がいっぱい
せいしょうねん いえ
青少年の家

しのおみさき せいしょうねん いえ
潮岬青少年の家

〒649-3502 串本町潮岬669
☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

うみ あそ かんが
海で遊んで考える
ゆた うみ まも かた
豊かな海の守り方

時：9月10日（土）～11日（日）1泊2日
対・定：小学生以上 5家族 先着順
費：6,000～6,530円/人
申：8月17～31日

けいろう ひ まご こ
敬老の日!!孫(子)と
グラウンド・ゴルフを楽しもう

時：9月19日（祝）10:00～14:00
対・定：小学生以上 30組 先着順
費：1,000円/組
申：8月28日～9月11日

※申し込み方法など詳しくは施設へ
お問い合わせください。

〇〇青少年の家

せんぼつしゃ いじ
戦没者遺児による
いれい ゆうこう しんぜんじぎょう
慰霊友好親善事業

旧戦域18コース（コースごとに実施時期、申込締切日を設定）を訪問する事業の参加者募集
対：対象地域で戦没された方の遺児
申・問：郵送、電話で県遺族連合会
〒640-8146和歌山市一番丁3
☎073-424-5813

わかやまりレーマラソン
ラン
～パンダRUN～

子供からシニアまで気軽に参加できる
リレーマラソン
部門：①ファミリー
②ハーフリレー
③フルリレー
時：10月16日（日）
場：紀三井寺公園（和歌山市）
対：②③小学生以上
定：①300人②③200チーム 先着順
費：②③2,000円/人（小・中学生1,000円/人）
申：FAX、インターネット（①モシコム②③ランネット）で9月6日までにエントリー
※FAX申込用紙はWEBサイトで配布
FAX073-488-7308
問：和歌山リレーマラソン実行委員会
☎073-441-3688
※詳しくはWEBサイトを要確認
わかやまりレーマラソン

パンダ

しょくひんひょうじこうしゅうかい
食品表示講習会

農産物直売所に出荷・出品する方向けの食品表示に関する講習会
時・場：①8月23日（火）自宅などからオンライン②8月25日（木）西牟婁振興局（田辺市）③8月30日（火）那賀振興局（岩出市）いずれも14:00～16:00
対：農産物直売所運営者、出荷者など
定：①100人②40人③30人 先着順
申・問：①のみインターネット②③は郵送、FAX、Eメールで申込書（申込先、WEBサイトで配布）を①8月16日②18日③23日までに県庁食品・生活衛生課
FAX073-432-1952
☒e0316001@pref.wakayama.lg.jp

あ や そうだんかい
空き家なんでも相談会・セミナー

時・場：①8月12日（金）（1）有田川町役場（2）九度山町ふるさとセンター
②8月16日（火）（1）岩出市役所（2）情報交流センター Big・U（田辺市）
③8月19日（金）（1）和歌山市勤労者総合センター（2）日高振興局（御坊市）
④8月27日（土）打田生涯学習センター（紀の川市）
⑤8月28日（日）海南ノビノス（海南市）
⑥9月2日（金）広川町役場
⑦9月3日（土）串本町文化センター
⑧9月9日（金）すさみ町総合センター
⑨9月10日（土）北山村立村民会館
【相談のみ】
①・②（1）・⑥・⑧13:30～16:00
⑨10:30～12:00
【セミナーと相談】
②（2）・③・⑤・⑦13:00～16:00
④10:00～15:00
申：電話、FAX、持参で氏名、電話番号、希望日、相談内容を
②（2）西牟婁振興局建設部建築グループ FAX0739-26-4114
③（2）日高振興局建設部建築グループ FAX0738-24-2971
⑦東牟婁振興局串本建設部建築グループ FAX0735-62-5390
その他は市町村空き家相談窓口
問：県庁建築住宅課

QRコード

ちいき ぼうさい いくせい こうざ
地域防災リーダー育成講座
き くにぼうさいひと じゆく
「紀の国防災人づくり塾」

災害発生時に適切な行動が取れる地域や企業のリーダーを育成、修了者には「防災士」試験の受験資格を付与（希望者は最終日に試験実施）
時・場：①10月2日、16日、11月13日（試験日）いずれも日曜 有田市文化福祉センター
②10月30日、12月4日、18日（試験日）いずれも日曜 情報交流センター Big・U（田辺市）
対：県内在住・在勤・在学の16歳以上で全講座出席可能な方
定：①120人②100人 抽選
費：無料（防災士試験費用別）
申・問：郵送、FAX、Eメールで所定の申込書（申込先、振興局、市町村、WEBサイトで配布）を8月16～26日に県庁防災企画課
FAX073-422-7652
☒e0114001@pref.wakayama.lg.jp
※手話通訳・要約筆記は要予約

きけんぶつとりあつかいしゃほんこうしゅうかい
危険物取扱者保安講習会

時・場：①10月6日（木）・7日（金）有田市文化福祉センター
②10月17日（月）・18日（火）、11月9日（水）*県勤労福祉会館 プラザホープ（和歌山市）
③10月27日（木）那智勝浦町体育文化会館
④10月28日（金）紀南文化会館（田辺市）
対：危険物取扱者免状の交付を受けている方で、現在、危険物の取扱作業に従事している方
費：4,700円（テキスト代など）
申：持参で所定の申込書（申込先で配布）を8月15～19日に振興局総務県民課（海草を除く）、問合先（協会は簡易書留送付可）
問：県危険物安全協会
〒640-8243和歌山市徒町17和歌山県石油会館1階
☎073-425-3556
（和歌山県危険物安全協会）

QRコード

わかやま だいがく
和歌山大学
なんき くまの じゅこうせい
南紀熊野サテライト受講生

①大学院科目履修生（4科目）
②学部開放授業受講生（2科目）
※科目や費用など詳しくは要問合せ
時：10月～令和5年2月（土曜に開講）
場：情報交流センター Big・U（田辺市）
対・定：①大卒者または同等以上の学力があると認められる方 各10人 選考
②18歳以上の方、高校生 各15～30人 先着順
申・問：郵送で所定の申込書（申込先、WEBサイトで配布）を①8月26日②9月13日までに
①和歌山大学学部支援室経済学部係 〒640-8510和歌山市栄谷930
☎073-457-7805
②和歌山大学南紀熊野サテライト 〒646-0011田辺市新庄町3353-9-102
☎0739-23-3977
（和歌山大学南紀熊野サテライト）

のうりんすいさんかんけい
農林水産関係の
しんきけんきゅう ぼしゅう
新規研究テーマ募集

県の試験研究機関が取り組む新規研究テーマを募集
申・問：郵送、FAX、Eメールで所定の申込書（申込先、WEBサイトで配布）を9月2日までに県庁農林水産総務課研究推進室
FAX073-433-3024
☒e0701003@pref.wakayama.lg.jp

けんないきぎょう せんばいしゃいん
県内企業の先輩社員との
こうりゅうかいアンドきぎょうけんきゅう
交流会&企業研究フェア

時：8月25日（木）12:30～17:00
場：和歌山城ホール（和歌山市）
対：令和6年以降に卒業予定の学生（高校生以下は除く）
定：30人 先着順
申・問：電話、Eメールで8月23日までに㈱キャリア・プレスユー
☎073-425-3331
☒info@c-blessyou.com
UIわかやま就職ガイド

なんきくまの
南紀熊野
なんき くまの じゅこうせい
ジオパークガイド養成講座

時：9月から順次開催
対：認定後に南紀熊野ジオパークガイドとして活動できる方
定：10人 先着順
申・問：インターネットで8月22日までに南紀熊野ジオパーク推進協議会事務局（南紀熊野ジオパークセンター内）
☎0735-67-7100
（南紀熊野ジオパーク）

かわ い もの しら
川の生き物を調べよう

調査用具等を配布するので、県内河川を調査し、結果を報告してください
定：450人 先着順
申・問：郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、メールアドレス、参加人数を9月12日までに県庁環境生活総務課
FAX073-433-3590
☒e0317001@pref.wakayama.lg.jp

わかやまネイチャー・アワード

子供たちの生きものに関する野外活動成果を募集、表彰
対：個人の部（小・中学生）、団体の部（中・高校生）
申：持参で活動成果を所定の申込書（申込先、WEBサイトで配布）により11月15～30日に振興局衛生環境課、新宮保健所串本支所保健環境課
問：県庁自然環境室

とういぞんしょう こべつ そうだんかい
ギャンブル等依存症個別相談会

時：8月24日（水）13:00～17:00
場：海南保健所
申・問：電話で8月17日までに会場

9 令和4年8月号 県民の友

手話に気軽にふれていただくため、いろいろな手話表現を

動画で紹介しています。

（和歌山県 手話紹介動画）

県民の友 令和4年8月号 8

れいわしゅうぎょうこうぞうきほんちようさ

令和4年就業構造基本調査

就業・不就業の状態を調べ、雇用の詳しい状況を明らかにするための統計調査を実施します。無作為に抽出された県内約1万世帯を対象に、新型コロナウイルス感染症対策を行った統計調査員が9～10月にかけて訪問しますので、ご協力をお願いします。パソコンやスマートフォンでの回答も可能です。

問: 県庁調査統計課

じどうふようてあてとくべつじどう

児童扶養手当、特別児童扶養手当受給者の皆さんへ

児童扶養手当は8月中に、特別児童扶養手当は8月12日～9月12日までにお住まいの市町村へ現況届(所得状況届)を提出してください。提出がない場合、手当を受けられなくなりますのでご注意ください。

問: 市町村、振興局総務福祉課(串本支所は地域福祉課)、県庁子ども未来課・障害福祉課

こじんじぎょうぜい

個人事業税

個人事業税(前期分)の納期限は8月31日(水)ですので期限内に納めてください。なお、税額が30万円以下の場合は、コンビニ、スマートフォン決済アプリで納めることができますので、ぜひご利用ください。

問: 和歌山県税事務所
☎073-441-3403
紀北県税事務所 ☎0736-61-0067
紀中県税事務所 ☎0737-64-1260
紀南県税事務所 ☎0739-26-7937

ばんしょうがいじしゃ

2022年版障害児者福祉のしおり

障害のある方向けの福祉制度の概要をまとめた冊子を作成しました。社会参加の一助として、ぜひご利用ください。

問: 県庁障害福祉課

せんぼつしゃいぞくとくべつちよういきん

戦没者遺族の特別弔慰金

請求がお済みでない方へ

請求期限を過ぎると弔慰金を受けられなくなるため、ご注意ください。

支給対象者: 戦没者などの死亡当時の遺族で、令和2年4月1日において恩給や遺族年金などを受けている遺族がいない場合、弔慰金の受給権者・戦没者の子・兄弟姉妹などで順位の優先する遺族1人に支給

支給内容: 額面25万円 5年償還の記名国債

申: 令和5年3月31日までに市町村
問: 市町村、県庁福祉保健総務課

おくがいこうこくぶつてきせいかじゅんかん

9月1日～10日は
屋外広告物適正化旬間

看板などの屋外広告物は、無秩序に設置されてしまうと街の景観を損ね、風雨により劣化すると、落下や倒壊といった事故に繋がります。県では屋外広告物条例により、景観保全と事故防止のために屋外広告物の設置許可、管理を義務付けています。条例に沿った適正な設置、管理をお願いします。

問: 県庁都市政策課

まいつききんろうとうけいちようさ

毎月勤労統計調査

労働者の賃金や労働時間、雇用の変動を毎月調査しています。調査結果は、失業給付金額や労災保険の給付額改定などの重要な基礎資料となります。

調査対象事業所把握のため、新型コロナウイルス感染症対策を行った統計調査員が8～9月にかけて事業所を訪問しますので、ご協力をお願いします。

対: 和歌山市、橋本市、有田市、御坊市、有田川町、日高川町、上富田町

問: 県庁調査統計課

けんのうりんだいがっこうがくせい

県農林大学校 学生

農学部(推薦入学試験)

学 科	園芸学科	アグリビジネス学科
募集人員	30人	10人
修業期間	2年	
試験場所	農林大学校農学部(かつらぎ町)	
願書受付	9月13～22日	
試験日	10月4日(火)	

問: 県農林大学校農学部
☎0736-22-2203

こうあつえきかせきゆかんけい

高圧・液化石油ガス関係

①高圧ガス製造保安責任者・販売主任者
時: 11月13日(日)9:30～
場: 和歌山工業高校(和歌山市)
案内配布: 問合先、県庁危機管理・消防課、振興局総務県民課(海草除く)、消防本部(和歌山市除く)、太地町役場
問: 高圧ガス保安協会和歌山県試験事務所
〒640-8269和歌山市小松原通1-1-7サンケイビル5階
☎073-432-1896
※試験区分や費用は受験案内書で要確認

②液化石油ガス設備士
時・場: 【筆記】11月13日(日)9:30～
*県LPガス会館(和歌山市)
【技能】12月4日(日)10:00～(株)山下自動車工作所(和歌山市)
案内配布: 問合先、県庁危機管理・消防課
問: 県液化石油ガス設備士試験事務所
〒640-8341和歌山市黒田102-1
☎073-475-4740

①②共通
申: 郵送、インターネット、持参で8月22日～9月5日(インターネットは9月7日17:00)までに問合先

こうとうがっこうそつぎょうていどにんてい

高等学校卒業程度認定

(第2回)

時: 11月5日(土)・6日(日)
場: *県勤労福祉会館 プラザホープ(和歌山市)
願書配布: 問合先、県教育センター学びの丘、振興局(海草、西牟婁除く)、県立図書館文化情報センター
申: 郵送で9月13日(当日消印有効)までに文部科学省
問: 県教育庁県立学校教育課

きけんぶつとりあつかいしゃ

危険物取扱者

(第3・4回)

時・場: 【第3回】10月16日 和歌山市
【第4回】10月23日 和歌山市、橋本市、田辺市
いずれも日曜9:30～、会場は受験票で通知
費: 甲種6,600円、乙種4,600円、丙種3,700円
願書配布: 申込先、県庁危機管理・消防課、振興局総務県民課、消防本部
申・問: 郵送(簡易書留)、インターネット、持参で8月22～29日(インターネットは8月19～26日17:00まで)に消防試験研究センター和歌山県支部
〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階 ☎073-425-3369
(消防試験研究センター)

ぎょうせいしよし

行政書士

時: 11月13日(日)13:00～16:00
場: ビッグ愛、*県勤労福祉会館 プラザホープ(和歌山市)
費用: 10,400円(受験手数料)
願書配布: 県庁市町村課、振興局総務県民課、県行政書士会
申・問: 郵送(指定封筒)、インターネットで8月26日(インターネットは8月23日17:00)までに行政書士試験研究センター
☎03-3263-7700
(行政書士試験研究センター)
※身体機能の障害により受験時に必要な措置を希望する方は要事前相談

しけん

試験

①県職員採用Ⅲ種
試験区分・採用予定人数: 一般事務2人、学校事務17人、警察事務6人、土木3人
受験資格: 平成10年4月2日～平成17年4月1日に生まれた方
※大学(短大を除く)における在学期間が令和5年3月末日で2年を超える方を除く

②県資格免許職等職員採用
試験区分・採用予定人数: (1)道路管理技術員3人(2)畜産技術専門員1人(3)臨床検査技師1人、司書1人
受験資格: (1)昭和52年4月2日以降に生まれた方で大型自動車運転免許の取得者または取得見込者(2)昭和52年4月2日～平成17年4月1日に生まれた方(3)昭和58年4月2日以降に生まれた方で各資格免許取得者または取得見込者
※詳しくは試験案内参照

①②共通
時: 9月25日(日)
場: 和歌山工業高校(和歌山市)、田辺工業高校(田辺市)、新宮高校(新宮市)
案内配布: 申込先、県パスポートセンター、振興局総務県民課など
申・問: インターネットで8月1～18日に県人事委員会事務局

ちゅうがっこうそつぎょうていどにんてい

中学校卒業程度認定

時: 10月20日(木)
場: 情報交流センター Big・U(田辺市)
願書配布: 問合先
申: 郵送(書留)で9月2日(当日消印有効)までに文部科学省
問: 県教育庁義務教育課

わかやま

わかやま出合いの広場

婚活イベント(県主催)の参加者を募集
時: 8月27日(土)①13:00～15:00
②16:00～18:00
場: tanabe en+(田辺市)
対: ①25～33歳②32～40歳のわかやま婚活イベント会員
定: 各男女10人 (抽選)
費: 1,100円
申・問: インターネットで8月15日までに(株)タメニー
☎03-5759-2700
(わかやま出合いの広場)

しゃしんてん

スウェーデンのパパたち写真展

半年以上の育児休暇を取得し、子育てに励むスウェーデンのパパたちを紹介
時: 8月9日(火)～8月18日(木)(11・15日は除く)
場: *県男女共同参画センター(和歌山市)
問: 県庁国際課

さくげん

プラスチックごみ削減キャンペーン

削減宣言や取組写真を募集し、抽選で30人にマイボトルをプレゼント
対・定: 県内在住・在勤・在学の方
申・問: Instagramで投稿または郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBで配布)を8月31日までに県庁循環型社会推進課
FAX073-441-2685
☐e0318001@pref.wakayama.lg.jp

わかやま

和歌山シアタータップダンスフェスティバル

タップダンスの紹介や普及を目的に子供から高齢者まで競演
時: 9月4日(日)13:30～
場: 県民文化会館(和歌山市)
定: 300人 (先着順)
費: 1,400円
申・問: スタジオぽこ・あ・ぽこ
☎090-3719-2603

11 令和4年8月号 県民の友

県民の友 令和4年8月号 10

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

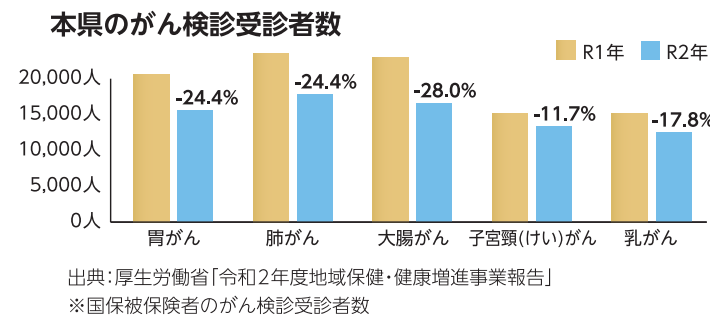
●ワクチン接種

60歳以上の方、18歳以上の基礎疾患を有する方や重症化リスクが高いと医師が認めている方への4回目接種が行われています。追加接種により、高い重症化予防効果を得られることが報告されていますので、接種をご検討ください。

また、1～3回目の接種も引き続き実施しています。感染拡大や重症化を防ぐため、接種がまだの方は、早めに予約しましょう。

●コロナ禍でがん検診の受診者が減少

令和元年度から2年度にかけて、本県の5大がん検診の受診者数が減少しており、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う受診控えが主な要因として懸念されています。検診は不要不急ではなく、必要な外出です。



●ワクチン接種に関する問い合わせ

●各市町村の窓口(接種の手続など)→



●県新型コロナワクチンコールセンター

(安全性、効果、接種後の副反応など専門的なこと)
和歌山県 新型コロナワクチン コールセンター
☎073-441-2593 FAX073-431-1800
受付時間 9:00～18:00(土日祝含む)

●定期的な受診が大切

本県の死亡原因の第1位はがんです。自覚症状により見つかった場合などは、既に症状が進行しており、治癒が難しくなることがあるため、定期的な検診で早期に発見することが大切です。

がん検診の対象者には、市町村から受診票が送付され、無料または一部の自己負担で受診できます。検診会場では新型コロナウイルス感染症対策を行っていますので、安心して受診してください。



こ じんけん ばん 子どもの人権110番

いじめ、体罰、児童虐待などの子供をめぐる人権相談に法務局の職員や人権擁護委員が対応しますので、一人で悩まず相談してください。

☎ 0120-007-110 【平日】8:30～17:15

8月26日から9月1日は受付時間を延長

【平日】8:30～19:00 【土日】10:00～17:00

問:和歌山地方法務局人権擁護課 ☎073-422-5131

のうか みな しゅうにゅうほけん かにゅう 農家の皆さん、収入保険に加入しませんか？

自然災害や価格低下など、あらゆる収入減少リスクに対応できる農業経営収入保険に加入しませんか。青色申告を1年以上行っている農業者が対象で、無収入になっても平均収入の8割以上が確保されます。詳しくはお近くの農業共済組合へお問合せください。

問:県農業共済組合 ☎073-436-0771

県庁経営支援課



青字施設

は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料

赤字施設

は入場無料

展は展示

イはイベント

施設無料開放日のご案内

県立近代美術館・博物館:8月7日(日)、9月4日(日)

紀伊風土記の丘:8月2日(火)、9月1日(木)

県立自然博物館:8月31日(水)、9月28日(水)

けんりつ きんだい びじゅつかん ☎073-436-8690 FAX073-436-1337
県立近代美術館 〒640-8137和歌山市吹上1-4-14

9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 企画展「なつやすみの美術館12 妻木良三『はじまりの風景』」 ～9月4日(日)

展 コレクション展2022-夏秋「1960s-1980s 関西の現代美術『再見』」 ～9月25日(日)

けんりつ はくぶつかん ☎073-436-8670 FAX073-436-6643
県立博物館 〒640-8137和歌山市吹上1-4-14

9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 企画展「あの人からの手紙」徳川頼宣・吉宗や陸奥宗光、南方熊楠などの偉人の書状や書簡を紹介
8月27日(土)～10月2日(日)

きい ふどき おか ☎073-471-6123 FAX073-471-6120
紀伊風土記の丘 〒640-8301和歌山市岩橋1411

9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 夏期企画展「くだものの民具」和歌山のくだものの栽培道具など農業遺産の特色を紹介 ～9月4日(日)

イ 岩橋千塚の実物大の埴輪を作ろう②
9月3日(土) 10:00～16:30

対・定・費:中学生以上 15人 先着順 350円

申:8月19日13:00～

イ 学芸員講座「熊野」⑧ 熊野信仰の歴史や文化に関する講座
9月4日(日) 13:30～15:30

対・定・申:小学生以上 30人 先着順 8月19日13:00～

イ カラー勾玉づくり まが
9月11日(日) 13:30～15:30

対・定・費:小学生以上 30人 先着順 400円

申:8月26日13:00～

イ フトシ先生と観る風土記の植物② み
9月17日(土) 13:30～15:30

対・定・申:小学生以上 30人 先着順 9月2日13:00～

イ 学芸員講座「岩橋千塚」⑨ 特別史跡「岩橋千塚古墳群」に関する講座
9月18日(日) 13:30～15:30

対・定・申:小学生以上 30人 先着順 9月2日13:00～

けんりつ としょかん ☎073-436-9500 FAX073-436-9501
県立図書館 〒641-0051和歌山市西高松1-7-38

9:00～19:00(土日祝は18:00まで)

休館/月曜(祝日の場合次の平日) 毎月第2木曜

イ デイタイムコンサート 2階「メディア・アート・ホール」で開催されるクラシックなどの無料コンサート
9月2日(金) 12:00～12:30

定:200人 先着順

けんりつ しぜん はくぶつかん ☎073-483-1777 FAX073-483-2721
県立自然博物館 〒642-0001海南市船尾370-1

9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 特別展「海水と淡水の交わるところ～汽水にくらす魚たち～」 ～9月4日(日)

イ キノコや粘菌をさがしてみよう②
9月10日(土) 13:00～16:00

場:宇久井ビジターセンター(那智勝浦町)

対:小学生以上(小学生は保護者同伴)

定・申:20人 抽選 8月27日まで

かたおなみこうえん まんようかん けんこうかん ☎073-446-5553 FAX073-446-5554
片男波公園万葉館・健康館 〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700

9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 企画展「万葉に集う油彩画展」
和歌山で活動している「粋洋会」の皆さんの作品展
～10月23日(日) 15:00



しよくぶつこうえんりようつか ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
植物公園緑花センター 〒649-6211岩出市東坂672

9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜※8月は火・水曜

8月の花ごよみ ダリア、ハイビスカス、アメリカフヨウ、タイタンビカス、ブルーサルビア、イッサイサルスベリ

展 園内花と緑の写真展 8月6日(土)～21日(日)

イ バラの手入れ教室 8月28日(日)

定・費・申:20人 先着順 300円 事前申込

イ 9月の寄せ植え教室 9月11日(日)

定・費・申:40人 先着順 1,800円 事前申込

どうぶつ あいご ☎073-489-6500 FAX073-489-6504
動物愛護センター 〒640-1251紀美野町国木原372

10:00～17:00 休館/火曜

イ 犬・猫の飼ひ方講習会

8月6日(土)・8日(月)・14日(日)・20日(土)・28日(日)、9月3日(土)・7日(水)・11日(日)・17日(土)・25日(日) 11:00～

※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。
※動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。
※講習会はリモート受講可。(詳しくは要問合せ)

なんき くまの ☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191
南紀熊野 ジオパークセンター 〒649-3502串本町潮岬2838-3

9:00～17:00

イ 砂を使ったアクセサリー作りに挑戦
8月20日(土) 10:00～16:00 1回30分 全11回

対・定・申:小学生 2人/回 先着順 8月15日まで

展 夏休み特別パネル展「気候変動について理解を深めよう」 ～8月31日(水)

南方熊楠記念館

世界的な博物学・民俗学の学者として高い評価を得る南方熊楠の業績と遺品・遺稿など約800点の展示品を紹介しています。また、昭和天皇に御進講したこと有名な「粘菌(変形菌)」を顕微鏡で常時見ることができます。



京都大学白浜水族館

展示されている約500種の生き物は、すべて紀伊半島の海にいるものだけという、こだわりの展示が特徴です。



志原海岸・鳥毛洞窟

太平洋の荒波が削りだした地形が魅力の志原海岸。洞窟内からみる海の眺めは絶景で、干潮の時間帯にだけ行くことができます。



円月島 中央に海蝕洞がいたユニークな形の島は、白浜のシンボルとしても名高く、夕暮れ時はさらに美しさを増します。

お問い合わせは
(一社)南紀白浜観光協会
☎0739-43-3201



和歌山県PRキャラクター
きいちちゃんの
わかやまさんぽ
県内市町村の魅力を「きいちちゃん」が紹介！

今回は白浜町



白浜町



白浜温泉(崎の湯) 万葉の時代から知られた名湯白浜温泉。崎の湯では雄大な太平洋が間近にせまるダイナミックな露天風呂が楽しめます。



柚もなか 柚の風味香る優しい味わいの柚餡と、香ばしい最中生地がマッチした南紀白浜の代表銘菓です。

マイナンバーカードを取得しましょう！

マイナンバーカードを取得していない方を対象に、7月後半から9月にかけてQRコード付きの交付申請書が郵送されます。
9月末までにマイナンバーカードを取得した方を対象とした、**最大2万円分のポイント**が付与されるマイナポイント第2弾も実施されています。
この機会にマイナンバーカードを取得しましょう。

問:マイナンバー総合
フリーダイヤル
☎0120-95-0178
県庁市町村課
☎073-441-2192
お住まいの市町村

マイナンバーカードの申請方法

交付申請書をお持ちの方は、以下の方法から申請できます！

スマートフォン

- 1 スマホで顔写真を撮影
- 2 スマホで交付申請書のQRコードを読み取る
- 3 申請用WEBサイトでメールアドレスを登録
- 4 申請者専用WEBサイトのURLが届いたら、顔写真を登録、必要事項を入力して申請完了

パソコン

- 1 カメラで顔写真を撮影
- 2 申請用WEBサイトでメールアドレスを登録
- 3 申請者専用WEBサイトのURLが届いたら、顔写真を登録、必要事項を入力して申請完了

郵便

- 1 交付申請書に必要事項を記入し、**6か月以内**に撮影した顔写真を貼り付けて郵送し、申請完了

交付申請書をお持ちでない方は、マイナンバーカード 郵便

- 1 専用サイトから手書き用の交付申請書と封筒をダウンロードすれば、郵便で申請ができます！プリントアウトしてご利用ください。
※手書き用の交付申請書には、顔写真の貼付とマイナンバーの記入が必要です。
- 2 市区町村の窓口でも、交付申請書を再発行しています。本人確認書類（運転免許証、パスポート等）を持参の上、お住まいの市区町村へ行きましょう。

※一部の証明用写真機でも申請できます。

人権学習 パンフレットの活用を！

県教育委員会では、さまざまな人権問題について認識を深めていただくため、人権学習パンフレットをシリーズで作成しています。

令和2年3月に「和歌山県部落差別の解消の推進に関する条例」が制定されたことを受け、今回で14作目となるパンフレット「部落差別の解消に向けて」差別のない社会をめざして」を作成しました。「部落差別の解消の推進に関する法律」が平成28年に施行されてから、相談体制や教育・啓発活動の充実が図られる一方で、情報通信技術の進展や教職員の大量退職など、児童生徒と学校をとりまく状況は変化しています。

そこで、今回のパンフレットは教職員や保護者のみなさん、社会教育関係者や地域のみなさんが、部落差別について学習する際の手引書として作成しました。校内研修や保護者学級、PTA活動や社会教育の研修会など、さまざまな人権学習の場でぜひ活用ください。

入籍申請パンフレット
部落差別の解消に向けて
～差別のない社会をめざして～

問 県教育庁人権教育推進課
☎073-441-3719

広報番組のお知らせ

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



テレビ

テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:00

8月 7日 夏の子供を守る運動

8月14日 わかやまスマート農業フェア

8月21日 宇宙シンポジウム in 串本

8月28日 知事と語る

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド 毎月最終金曜 19:30



ラジオ

和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 月～金18:00

ラジオでお届け! 県政最前線 火曜 15:40

和歌山県インターネット放送局



県の施策や魅力、きのくに21を動画で配信



和歌山県優良県産品

プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

紀州梅餃子

紀州うめ豚、宝梅を使用した、和歌山県ならではの餃子。材料全て国産にこだわり、大葉がほんのり香るあっさりとした味わいです。(ニンニク不使用・25個入)



餃子の大王 ☎0739-20-1713

抽選で**10名**様に「**紀州梅餃子**」をプレゼント!

8月22日(月) <消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入し、ハガキで〒640-8585(住所不要) 広報課「プレミアム和歌山」係へご応募ください(WEBサイトからも応募可)。

※皆さんの個人情報は、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。



問:県庁広報課

☎073-441-2032

県民の友最新号



知事メッセージ

県民の皆様へ

間違った政策



去る6月15日の県議会で、私は県知事としての職務は現在の任期限りとしたいという希望を表明いたしました。ただ、12月16日までの任期いっぱいには職務に全力投球いたしますし、前回までのように、選挙運動と思われぬように、選挙近くの公式手段での発信を控えていたことも必要ありませんので、この知事メッセージも任期いっぱい続けさせていただきます。

私が県庁を率いて和歌山県の行政を担当させていただいたこの16年間、常に脳裏にありましたのは、県民の信頼を受けて担当している県政の舵取りを間違っていないかということです。したがって、特に反対の意見の人が掲げる事実や論理、世の中の新しい動きなど、いつも感度を高くして、情報を収集して、政策が間違っていないかどうかを考えていなければなりません。

それを考える時、私は一番大事なことは論理だと思っています。政策の成果は将来に出てくるものですが、たくさんの情報を得つつ、政策の利害得失を分析すれば、これは将来良い成果を生むものか否か、答えは出せるものだと思っています。その逆は、何とはなしの風とか空気とか、誰かが唱える世論とか、人気だとかで考えることだとは思いますが、論理に反すること、要するに理屈に合わないことをやろうとすると、いずれ復讐の女神が現れ、ひどい結果となりがちです。

でも政治や行政の場合、問題は復讐をされるのは、間違った政策を唱えた政治家や行政の責任者ではなく、国民や県民であるということです。国や地域がひどいことになって、人々が苦労をしている時、その原因たる政策を唱えた人は、案外その後、別の意見に変身していて、格好よく振る舞っているかもしれません。だからこそ、国民や県民は、たとえ、政治や行政のリーダーが唱えた事であっても、その内容をいつもチェックするとともに、正しい政策をとってくれそうなリーダーを選ぶ必要があります。これが民主主義の大事な点だと思います。

和歌山県知事 **仁坂 吉伸**

【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

県広報課WEBサイトから県民の友のバックナンバーをダウンロードできます。

県民の友



総合
評価値

80

・古紙/パルプ配合率 70%以上
・塗工量 30g/m以下

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。